

令和3年度 予算施策評価表

様式1

施策名	農村振興(中山間・鳥獣害対策)				予算施策コード	ns06	
担当部局名	農林水産部	農業振興局	農地整備課	評価責任者	笠見 隆俊	連絡先	3980

1 施策の内容

施策の目標	本県の約7割を占める中山間地域は、急傾斜地帯が多く生産条件が恵まれていないうえ、過疎・高齢化が進行しており、地域の主要産業である農業は、深刻で難しい状況にある。このため、それぞれの立地条件に応じた農業生産基盤を整備して農業の振興を図ると共に、直接支払制度を活用して農用地の確保に努めていく。 また、野生鳥獣による農作物被害を、被害が急増する以前の安定した水準まで抑える。
-------	--

これまでの取組み	これまで、県では中山間地域において持続的な農業生産活動ができるよう農用地の確保・保全と生活環境施設整備に重点的に取り組んできた。農道整備、ほ場整備などのハード事業の実施と併せて、直接支払制度のための集落協定締結を推進することにより、農地や水路の管理をするための集落での話し合いが活発に行われてきた。 さらに、農村地域の給水施設、集落排水施設、集落道等の生活環境施設を整備することにより、利便性、快適性を確保し、集落の存続と担い手の維持に努めている。 鳥獣害対策については、有害鳥獣捕獲を促進する「攻め」、侵入防止柵等を整備する「守り」、地域全体での取組みを推進する「地域体制づくり」を3本柱として各種施策を展開しており、特に、平成30年度からは、高度な知識・技術を有する「えひめ地域鳥獣管理専門員」を育成し、鳥獣管理専門員を核とした推進体制の構築に力を入れている。
----------	--

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	中山間地域における農用地の確保面積	B	野生鳥獣による農作物被害額							
選択理由	中山間地域における農業生産活動に必要な農用地の耕作放棄等を生じさせないよう各種事業を展開していることから、農用地面積の状況を成果指標に採用する。	選択理由	野生鳥獣による農業者等への被害状況を客観的に表すことができる							
算定方法	耕作及び作付面積統計(農林水産省)により算定。	算定方法	野生鳥獣による農作物被害額							
成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック)	ストック	+	成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	指標の種類(プラスマイナス)	-

指標・事業費・人件費の推移

区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	ha			百万円			千円					
元年度	34020	33832	99.4%	365	395	92.4%	3,125,524	1,975,758	197,587	952,179		113,664
2年度	33700	33397	99.1%	365	366	99.7%	3,066,984	1,939,079	168,731	959,174	3,000,467	121,115
3年度	33380	32790	98.2%	365	380	96.1%	2,719,496	1,762,000	224,019	733,477	2,688,300	102,850
4年度 目標値	33060			365			4年度当初予算					
最終目標				-								

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	<p>中山間地域は、本県の約7割を占めており、この地域の農業を守らなければ、本県の農業は成り立たない。併せて、県土保全、水源のかん養といった多面的機能を通じて県民生活を守る役割を果たしている。また、農業者等の生産意欲を維持するため、年々深刻化している野生鳥獣による農作物等被害の軽減を図ることも必要である。しかし、過疎化、高齢化の進行による急激な活力の低下が見受けられ、現場での取組には限界があり、県として関与する必要性は高い。</p>					
高い								
成果指標A		説明	<p>県では、これまで様々な事業制度を導入、活用することで、中山間地域での農業生産活動が継続できるよう耕作放棄地の抑制や集落ぐるみでの営農活動を進め、農業の振興を図ってきた。また、そうした取組が中山間地域が持つ洪水防止、水源かん養、国土保全等の多面的機能の確保、維持に結びついている。中山間地域の地区の中には集落活動が活発になってきているところもあり、今後も地道で早急な取組が必要である。</p>					
成果動向	横這い							
成果向上余地	成果向上が可能							
成果指標B		説明	<p>野生鳥獣による農作物等被害額は、3～4億円程度で横這い傾向にある。農業者等の生産意欲の減退等、指標に現れない被害もあり、被害が急増する以前の安定した水準まで農作物等被害を抑えるよう、継続して取り組む必要がある。</p>					
成果動向	横這い							
成果向上余地	成果向上が可能							
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.06	順調・向上	成果向上余地	1.63	成果向上が可能		

今後予測される環境変化	過疎・高齢化のますますの進行により、中山間地域における農林業等の担い手の減少傾向は強まることが予想される。
-------------	---

3 施策の今後の方向性

<p>本県の約7割を占める中山間地域の農業が深刻な状況にあることから、これまでも直接支払制度を活用して耕作放棄地発生の抑制や農用地の確保を図るほか、農道整備、ほ場整備等の生産基盤を整備するとともに、農村地域の給水施設、集落排水施設、集落道などの生活環境施設、交流拠点を整備することにより、集落の存続と担い手の確保に努めてきたところである。</p> <p>今後とも、それぞれの立地条件に応じた農業生産基盤の整備による農業の振興はもとより、生活環境や交流拠点の整備など農村地域の活性化に一層重点的に取り組む必要があるため、これら事業に要する財源を優先的に配分する。</p> <p>また、野生鳥獣による農作物等被害の軽減のため、各種支援策のさらなる充実や地域の取組み体制の強化を図っていく。</p>
--

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

							予算施策名		ns06		農村振興（中山間・鳥獣害対策）														
1 農村総合整備事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R6)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	1成果向上余地が小さい				
指標種類1	指標名称1		単位	計画	34020	33700	33380	33060	-	事業費計	683,913	679,591	339,590	524,290	評価	方向1	このまま継続								
成果	+	ストック	中山間地域における農用地の確保面積	ha	実績	33832	33397	32790		国費	339,680	322,432	166,782	271,942			見直し方向性	方向2							
					達成率	99.45%	99.10%	98.23%		その他	64,807	40,560	62,515	78,925					方向3						
指標種類2	指標名称2		単位	計画	4	4	4	4		県費	279,426	316,599	110,293	173,423							見直し方向性				
活動	+	70-	事業実施地区数	地区	実績	4	4	4		事業費計	671,455	668,868	333,437		見直し方向性										
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		国費	325,149	319,682	166,782				見直し方向性								
指標種類3	指標名称3		単位	計画						その他	77,311	34,658	56,527						見直し方向性						
					実績					県費	268,995	314,528	110,128								見直し方向性				
					達成率	-	-	-		人役	1.8	3.4	2.7		見直し方向性										
実施期間	初期	終期	事業の概要					人件費	12,251	23,005	16,335		見直し方向性												
	S48	予定・見込があれば記入	農村地域において、それぞれの立地条件に沿った農業の展開方向を探り、農業生産基盤、農村生活環境基盤等の整備を総合的に行ない、農業・農村の活性化を図るとともに、地域における定住の促進及び国土・環境の保全に資する。														見直し方向性								
2 農業集落排水事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (-)							コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい
指標種類1	指標名称1		単位	計画	58	61	61	61	-	事業費計	125,206	131,460			46,987	39,825			評価	方向1	このまま継続				
成果	+	ストック	長寿命化のため対策を講じた処理区数	処理区	実績	58	61	61		国費	104,590	110,165	36,600	33,250	見直し方向性	方向2									
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他							見直し方向性	方向3							
指標種類2	指標名称2		単位	計画	64	64	64	64	-	県費	20,616	21,295	10,387	6,575							見直し方向性				
成果	+	ストック	整備すべき農業集落排水施設数	処理区	実績	64	64	64		事業費計	121,264	117,523	46,925						見直し方向性						
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		国費	100,730	99,015	36,550		見直し方向性										
指標種類3	指標名称3		単位	計画						その他	20,534	18,508	10,375				見直し方向性								
					実績					県費	20,534	18,508	10,375								見直し方向性				
					達成率	-	-	-		人役	1.9	1.8	1.8						見直し方向性						
実施期間	初期	終期	事業の概要					人件費	12,932	12,179	10,890		見直し方向性												
	S61	予定・見込があれば記入	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水処理する施設(処理場、管路等)若しくはそれらの循環利用を目的とした施設の整備又は改築(機能強化)を行い、もって生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会の形成及び循環型社会を構築する。												見直し方向性										
3 中山間地域等直接支払交付金事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R6)					コスト (単位：千円)	R元年度			R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい
指標種類1	指標名称1		単位	計画	16240	16137	16137	16145	-	事業費計	1,227,599	1,135,062					1,146,952	1,370,242	評価	方向1	このまま継続				
成果	+	ストック	事業の実施農用地面積	ha	実績	11814	10598	10627		国費	815,527	754,081	763,828	918,294			見直し方向性	方向2							
					達成率	72.75%	65.68%	65.85%		その他	600	150	1,500	0	見直し方向性	方向3									
指標種類2	指標名称2		単位	計画	34020	33700	33380	33060	-	県費	411,472	380,831	381,624	451,948							見直し方向性				
成果	+	ストック	中山間地域における農用地の確保面積	ha	実績	33832	33397	32790		事業費計	1,226,699	1,134,091	1,145,724						見直し方向性						
					達成率	99.45%	99.10%	98.23%		国費	815,294	753,933	763,511				見直し方向性								
指標種類3	指標名称3		単位	計画	19	19	19	19	19	その他	421	15	1,338		見直し方向性										
活動	+	70-	中山間地域等直接支払制度の導入市町数	市町	実績	18	17	17		県費	410,984	380,143	380,875								見直し方向性				
					達成率	94.74%	89.47%	89.47%		人役	2.1	2.1	2.1						見直し方向性						
										人件費	14,293	14,209	12,705				見直し方向性								
実施期間	初期	終期	事業の概要										見直し方向性												
	H12	予定・見込があれば記入	平地に比べ耕作条件の厳しい中山間地域において、中山間地域と平地との生産コスト差等を、交付金として農業者に直接交付し、農業生産活動の継続を支援することにより、耕作放棄地の発生防止や多面的機能を確保するための制度。												見直し方向性						本制度の取組みにより耕作放棄の防止が図られるとともに、共同活動の実践により集落機能の活性化にも貢献している。中山間地域の高齢化・人口減少等により取組面積の拡大が難しい。				
																			見直し方向性		法律に基づく制度であり、耕作放棄地の発生防止や多面的機能の確保において本制度は有効である。また、令和2年度からの第5期対策においては、農業者が安心して取り組めるよう制度改正が行われたことから、今後とも本制度を積極的に活用していく。				
																	見直し方向性								

4 鳥獣害防止地域体制強化支援事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画	365	365	365	365					事業費計	27,972	24,480	24,915	24,204	評価			
成果	-	70-	野生鳥獣による農作物被害額	百万円	実績	395	366	380				国費	13,294	9,994	10,644	9,411					
					達成率	92.41%	99.73%	96.05%				その他	10,804	10,603	14,271	14,793					
					県費	3,874	3,883														
指標種類2	指標名称2		単位	計画	5	5	8	8				事業費計	20,527	17,401	19,707	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
活動	+	70-	鳥獣管理専門員育成数	人	実績	8	7	7				国費	7,450	5,836	7,298						
					達成率	160.00%	140.00%	87.50%				その他	10,368	9,368	12,409						
					県費	2,709	2,197														
指標種類3	指標名称3		単位	計画								人役	2.4	2.4	2.4						
実施 期間	初期	終期	事業の概要										人件費	16,335	16,239	14,520					
	H29		地域の鳥獣害対策を牽引する「えひめ地域鳥獣管理専門員」の育成、対策の促進に資する情報の集積及び公開、捕獲従事者の確保に向けた講座の開催・狩猟免許取得の支援、市町捕獲隊員等の支援等により被害対策の体制強化を図る。																		

5 鳥獣害防止対策事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画	365	365	365	365					事業費計	233,531	270,497	324,447	541,113	評価			
成果	-	70-	野生鳥獣による農作物被害額	百万円	実績	395	366	380				国費	220,054	256,828	310,563	527,751					
					達成率	92.41%	99.73%	96.05%				その他	13,477	13,669	13,884	13,362					
					県費																
指標種類2	指標名称2		単位	計画	450	350	350	250				事業費計	215,503	243,248	316,405	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
活動	+	70-	侵入防止柵の整備	ha	実績	180	142	144				国費	202,657	234,591	304,357						
					達成率	40.00%	40.57%	41.14%				その他	12,846	8,657	12,048						
					県費																
指標種類3	指標名称3		単位	計画								人役	3.7	3.7	3.8						
実施 期間	初期	終期	事業の概要										人件費	25,183	25,035	22,990					
	H23		県、市町、関係団体等が連携し、集落環境の整備、被害防止施設の整備、有害鳥獣の捕獲等の施策を総合的に展開して、地域住民の主体的な参加による鳥獣害防止対策を推進し、農林作物等被害の軽減と農業者等の生産意欲の向上を図る。																		

6 ふるさと・水と土ふれあい事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R4)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画	279	291	303	314	314				事業費計	6,000	10,000	32,000	34,000	評価			
成果	+	70+	棚田の保全整備地区数	集落	実績	280	284	302				国費									
					達成率	100.36%	97.59%	99.67%				その他	6,000	10,000	32,000	34,000					
					県費																
指標種類2	指標名称2		単位	計画	19	19	19	19				事業費計	2,569	5,053	23,793	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
活動	+	70-	事業実施市町数	市町	実績	19	19	19				国費									
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%				その他	2,569	5,053	23,793						
					県費																
指標種類3	指標名称3		単位	計画								人役	1.8	1.5	1.2						
実施 期間	初期	終期	事業の概要										人件費	12,251	10,149	7,260					
	H5		中山間地域等の農地や農業用施設が有する多様な機能を維持・保全するための地域の主体的な取り組みを定着させるため、「ふるさとづくりワークショップ」などの住民活動等により集落コミュニティを再生するとともに、保全活動を推進する人材の育成を図る。																		

7 農村環境保全向上活動支援事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R4)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
指標種類1	指標名称1		単位	計画	19100	19100	19100	19100	19100				事業費計	730,154	723,345	711,556	856,207	評価	本制度への取組みにより、担い手農家の規模拡大の阻害要因となりにかかわない施設等の保管理労力の節減が図られる。また、環境保全型農業への取組みを促進することで、ブランドの確立と産地育成が図られることから、県下全域への拡大を推進する。			
成果	+	70+	活動実施農用地面積	ha	実績	15120	14886	15236				国費	482,613	485,579	473,583	574,283						
					達成率	79.16%	77.94%	79.77%				その他	10,750	1,200	6,800	0						
					県費	236,791	236,566	231,173	281,924													
指標種類2	指標名称2		単位	計画	30000	30000	30000	30000				事業費計	728,479	721,734	709,260	見直し 方向性	方向1	このまま継続				
成果	+	70-	活動参加人数(構成員数)	人	実績	27104	26807	26890				国費	481,929	485,005	472,702							
					達成率	90.35%	89.36%	89.63%				その他	10,520	1,067	6,662							
					県費	236,030	235,662	229,896														
指標種類3	指標名称3		単位	計画	20	20	20	20	20			人役	1.9	1.9	1.9							
活動	+	70-	取組市町数	市町	実績	19	19	19				人件費	12,932	12,856	11,495							
					達成率	95.00%	95.00%	95.00%														
実施 期間	初期	終期	事業の概要																			
	H19		地域共同で行う維持保全活動や地域資源の質的向上を図る活動等を支援し、農業・農村の多面的機能の発揮と担い手農家への農地集積を後押しするほか、地球温暖化防止や生物多様性保全に対して効果が高い営農に取り組む農業者組織を支援する制度。																			

4-3 事務事業管理シート（新規事業）

予算施策名 ns06 農村振興（中山間・鳥獣害対策）

1 久万高原地域食材伝承事業費（中予）	コスト （単位：千円）	4年度
	事業費計	1,592
	国費	
	その他	
	県費	1,592